

サイエンスカフェ

「寒天・ところてんの科学」

みつ豆の四角い名脇役、夏にさっぱりところてん、ダイエット食としても知られている寒天は、食用だけでなく、細菌の培養や歯の型どりなど、様々な分野で使われています。寒天に関するいろいろな話を、東京海洋大学の研究者から気軽に聞きながら、水産に親しんでみませんか？

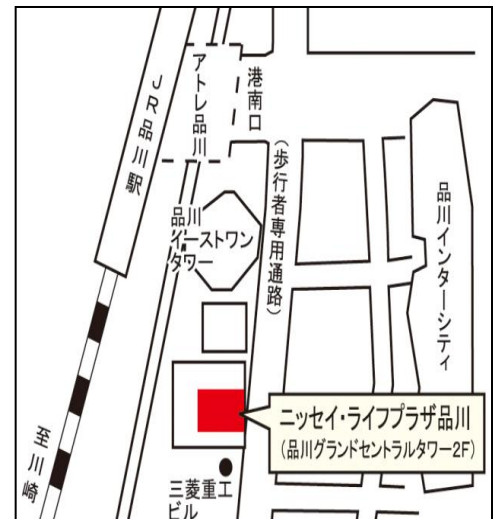
日 時 平成23年9月17日（土）
14:00～16:00

話題提供 田代 有里（東京海洋大学 海洋科学部 助教）

定 員 約30名

場 所 ニッセイ・ライフプラザ品川
港区港南2-16-4
品川グランドセントラルタワー2階

お問合せ 社団法人楽水会（東京海洋大学同窓会）
TEL (03) 3474-4523（平日9:00～17:00）
FAX (03) 3474-8410
E-mail rakusui@kaiyodai.ac.jp



■アクセス JR品川駅港南口より徒歩4分

- ◎ 参加費は無料です。また、開催中の会場の出入りは自由です。
- ◎ 参加の事前申し込みは不要です。会場に直接お越しください。なお、会場の定員を超えた場合には、立席又は入場をお待ちいただく可能性があります。着席にて参加ご希望の方は、お早めにお越しください。
- ◎ 会場にコーヒーショップが隣接しています。開催中に飲み物をお求めの方はご利用ください(実費)。

～サイエンス・カフェとは～

その名のとおり、公衆に面した施設で、科学に関する話題について、誰もが気軽に、お茶等を飲みながら気軽に見聞きするためのイベントです。セミナーやシンポジウムとは異なり、テーマについて参加者に理解を求めるものではなく、テーマを通じ、参加者同士が語り合うことを趣旨として開催するものです。専門家による講演も、話題提供との位置付けで行われ、参加者から専門家への質疑応答だけでなく、専門家から参加者にも質問できる時間を組み込むようにして、堅苦しくなく、参加者と情報提供者とがテーブルを囲んで談笑することができる雰囲気で開催されます。21世紀に入ってから欧米で開始された、比較的新しい科学コミュニケーションの手法ですが、日本にもすぐに導入され、科学技術振興機構(<http://scienceportal.jp/scicafe>)によれば、2010年度には日本全国で数百回のサイエンス・カフェが開催されています。